

プログラムの公開評価会

国立大学法人動物実験施設協議会(国動協)と公私立大学実験動物施設協議会(公私動協)は、合同事業として本プログラムを平成21年度より開始しました。本プログラムは、大学等で行われる動物実験の実施体制や実施状況について、文部科学省の基本指針や関連法令に従って適正に行われていることを検証するとともに、関係者の意識向上や改善に向けた助言を行うものです。当初より、5年程度を目途にプログラム自体の点検・評価を行うこととしており、本プログラムの内容と実績を報告し広く意見を伺うことで、本プログラムの改善と発展に資するため、公開評価会を行うことと致しました。

平成26年 **1月11日**(土) 13:00~17:15

東京医科歯科大学 湯島キャンパス

主 催：国立大学法人動物実験施設協議会・公私立大学実験動物施設協議会
動物実験に関する相互検証プログラム検証委員会

Program

13:00	開会挨拶	浅野雅秀(国動協会長)
13:15~14:00	プログラムの背景と概要	喜多正和(京都府立医大)
14:00~14:45	検証の実績	越本知大(宮崎大学)
	休 憩	
15:00~15:45	アンケート結果	下田耕治(慶應義塾大学)
15:45~16:30	プログラムの自己評価	八神健一(筑波大学)
16:30~17:15	総合討論	

コーディネーター(進行)：東海林克彦(東洋大学 教授)

評価者：岩淵祐二(公共価値創造研究所 代表、日本評価学会認定評価士)

打越綾子(成城大学 教授、元環境省動物愛護管理のあり方検討小委員会委員)

重茂浩美(文部科学省 科学技術・学術政策研究所 科学技術動向研究センター センター長補佐)

加隈良枝(帝京科学大学 准教授、元環境省動物愛護管理のあり方検討小委員会委員)

國田 智(自治医科大学 教授、日本実験動物学会動物福祉委員会副委員長)

泰羅雅登(東京医科歯科大学 教授、日本神経科学学会動物実験委員会委員長)

17:15 閉会挨拶 喜多正和(公私動協会長)

